

授業科目名	生命・医療倫理学 (英: Medical Ethics)		
対象学年	医学科1年生	単位	単位 2
科目責任者	酒井 規雄	所属	神経薬理学 (内線 5140)
		メール	nsakai@hiroshima-u.ac.jp
授業方法	講義中心、掲示板討論		
概要	医師になる者にとって倫理的側面の必須な知識と考え方を学ぶ。		
到達目標	医療と医学における倫理の重要性を理解するために、具体的な医学・医療における倫理的な問題を指摘すると同時にそれらを解決する能力を身につける。		
講義日程	<p>第1回 ガイダンス 生命倫理学 概論 酒井規雄 第2回 日本における医学教育の歴史 井内康輝 第3回 Evidence-based medicineとは 松下毅彦 第4回 生命の誕生と倫理 兵頭麻希 第5回 講演「あほやけどノリオ」ダウン症のアニキをもって 外来講師 露の団六 (落語家) 第6回 ビデオ供覧 問題提起 第7回 人の出生に関わる生命医療問題 まとめ ビデオ供覧 酒井規雄 第8回 「医療裁判～患者側弁護士から伝えたいこと～」 岸本達司 (弁護士) 第9回 無罪事件から学ぶ ビデオ供覧 問題提起 酒井規雄 第10回 医療過誤 まとめ ビデオ供覧 酒井規雄 第11回 高齢者の終末期医療 竹内啓祐 第12回 看取りの医者 人の死に場所 ビデオ供覧 問題提起 酒井規雄 第13回 がん患者の終期末医療 小早川誠 第14回 検討中 第15回 検討中</p> <p>授業の区切りごとにレポート、掲示板討論を課す。授業中の指示に従うこと。</p>		
評価項目	出席、レポートの内容。		
評価法	出席 提出したレポートの内容で評価する。3分の2以上出席していないものは単位修得を認めない。		
履修上の注意 アドバイス	<p>課題が出た際には、速やかにBb9にて提出すること。 学外からの非常勤講師の授業が多いので、礼儀には気を付けること。 医学生としての姿勢を問う授業であるので、積極的に取り組むこと。</p>		
推奨参考書	特になし 毎回の授業の講義プリント Bb9の授業資料		